

技能マイスター  
第1号には15人  
知事が認定証渡す  
モノづくりの優れた技  
能を持つ人を県が認定  
して子どもたちに伝承し

てもらう「あいのわ技能マイスター」の認定式が九月、県庁であり、神田知事がマイスター第一号となる十五人の技能者、技術者に認定証を手渡した。

あいのわ技能マイスターは県が本年度から「技能」「伝統工芸」「人づくり」の三分野で募集。三十人からう候補があり、機械加工や瓦びき、常滑焼など二十八八十一歳までの十五人が選ばれた。

認定式では神田知事が「愛知が世界のモノづくりの中堅になつたのは、皆さんの努力のたまもの。若い世代にモノづくりの楽しさを伝えてほしい」と激励した。

十五人は今後、県内の工業高校での実技指導をして子どもたちに伝承し

てもらう「あいのわ技能マイスター」は県が本年度から「技能」「伝統工芸」「人づくり」の三分野で募集。三十人からう候補があり、機械加工や瓦びき、常滑焼など二十八八十一歳までの十五人が選ばれた。

認定式では神田知事が「愛知が世界のモノづくりの中堅になつたのは、皆さんの努力のたまもの。若い世代にモノづくりの楽しさを伝えてほしい」と激励した。

「技能の匠」△機械加工上級 加藤洋一△木型製作早川四男△瓦びき磯貝太寿△左官 織籠勇夫△建築大工近藤博樹△建具製作大河内豊△寝具製作丹羽正行△伝統工芸の匠」△岡崎石工品 機員和洋△赤津焼梅村鑑△常滑焼前川賢吾△人づくりの匠△松浦勇